

生コンクリート用 AE 減水剤 ダーレックス WRDA[®]

JIS A 6204 (コンクリート用化学混和剤) 適合品
AE 減水剤・標準形 I 種

はじめに

ダーレックス WRDA[®] は、リグニンスルホン酸を主要成分とする AE 減水剤の標準形で、塩化物イオン量の区分で I 種に相当し、JIS A 6204 コンクリート用化学混和剤に適合します。

ダーレックス WRDA は、セメント粒子を良好に分散し、さらに適度な空気を連行することによりワーカビリティを改善し、単位水量を大幅に減ずることが可能です。

ダーレックス WRDAの特長

- ・ 単位水量の低減
- ・ ワーカビリティの改善
- ・ ブリーディングの減少
- ・ 材料分離の低減
- ・ 強度の増大
- ・ セメント量の低減
- ・ 無塩化物

主成分・物性	
種類	ダーレックス WRDA
区分	AE 減水剤 標準形 I 種
主成分	リグニンスルホン酸塩
外観	暗褐色液体
密度 (g/cm ³)	1.18-1.21
全アルカリ量 (%)	2.3
塩化物イオン量 (%)	0.01

※ 全アルカリ量および塩化物イオン量は測定値例です。

使用方法

- ・ ダーレックス WRDA の標準添加率は、セメント質量に対して 0.4% です。2.5 倍希釈液の場合 (原液 400g に水を加えて 1000g とする)、セメント質量に対して 1% 添加となります。これ以外の使用量でお使いいただく場合は、弊社までお問い合わせ下さい。
- ・ ダーレックス WRDA の使用量は、使用材料、配合、練混ぜ方法、温度などの諸条件により異なる場合があります。目標とするコンクリートが得られるように試し練りにより決定して下さい。
- ・ ダーレックス WRDA は、単位水量の一部として練混ぜ水に混合してご使用下さい。
- ・ 所定の空気量が得られない場合は、弊社の空気量調整剤をご使用下さい。

使用上の注意事項

- ・ 雨水や異物が入らないように、また、凍結しないように保管してください。もし、凍結した場合には、徐々に温め、融解・攪拌後ご使用ください。
- ・ 取扱いに際しては、ゴム手袋や保護メガネなどの保護具を着用してください。
- ・ 皮膚に付いた場合には、速やかに上水道水で十分洗い流してください。眼に入った場合は、眼をこすらず直ぐに上水道水で十分洗眼した後、医師の診断を受けてください。
- ・ 飲み込んだ場合は直ぐに吐かせ、多量の飲料水を飲ませた後、さらに吐かせ、医師の診断を受けてください。
- ・ 廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- ・ 詳細な情報が必要な場合は、弊社の製品の安全データシートをご参照ください。

JIS A 6204 による試験結果例

ダーレックス WRDA は、JIS A 6204 (コンクリート用化学混和剤) に適合します。

項目	JIS A 6204 AE 減水剤 標準形	
	規格値	ダーレックス WRDA 試験値
減水率 (%)	10 以上	12
ブリーディング量の比 (%)	70 以下	44
凝結時間の差 (分)	始発	-60 ~ +90
	終結	-60 ~ +90
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	110 以上
	材齢 28日	110 以上
長さ変化比 (%)	120 以下	98
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	60 以上	92

使用材料 セメント：普通ポルトランドセメント 3 種等量混合
 細骨材：陸砂，粗骨材：碎石 2005，ダーレックス WRDA C×0.4%

コンクリート試験結果例

【使用材料／配合】

セメント：C 普通ポルトランドセメント 3 種等量混合，細骨材：S 陸砂，粗骨材：G 碎石 2005

用途	ダーレックス WRDA 使用量	W/C (%)	細骨材率 (%)	単体量 (kg/m ³)	
				W	C
土木用	-	60.3	43.0	181	300
	C×0.4%	53.0	43.0	159	300
建築用	-	67.7	49.0	203	300
	C×0.4%	59.3	49.0	178	300

【試験結果】

用途	ダーレックス WRDA 使用量	スランプ (cm)	空気量 (%)	ブリーディング量 (cm ³ /cm ²)	圧縮強度 (N/mm ²)		
					3 日	7 日	28 日
土木用	-	8.0	1.1	0.15	11.3	22.2	35.5
	C×0.4%	8.0	4.2	0.11	16.3	28.1	40.6
建築用	-	17.5	1.0	0.35	8.3	17.6	29.2
	C×0.4%	18.0	4.0	0.20	11.3	22.6	35.5

gcpat.com | 商品に関する問い合わせ: asia.enq@gcpat.com

GCPケミカルズ株式会社

東京事務所 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1 丁目 8 番 10 号 クリエイトビル 6 階 Tel: 03 (5226) 0231 Fax: 03 (3239) 2251
 技術部 〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地 Tel: 046 (225) 8877 Fax: 046 (221) 7214

弊社は、本情報がお役に立つことを願っております。本書に記載されている情報は正当および正確とみなされるデータおよび情報に基づいており、使用者の考察、調査、および検証に役立てていただくために提供するもので、弊社は結果が得られることを保証するものではありません。弊社が提供するすべての商品に適用される販売条件と合わせてすべての記載事項、推奨、または提案事項をよくお読みください。記載事項、推奨、または提案事項はいかなる特許、著作権、またはその他の第三者の権利を侵害するような使用を意図するものではありません。

WRDA は、米国および/またはその他の国で登録される GCP Applied Technologies, Inc. の商標です。この商標リストは、発表時点における公開情報を基に編集されており、最新の商標保有者または保有状況を正確に反映していない場合があります。

GCP Applied Technologies Inc., 米国 02140 マサチューセッツ州ケンブリッジ ホワイトモア通り 62

© Copyright 2017 GCP Applied Technologies, Inc. All rights reserved. | Printed in Japan | 02/17 | 250-WRDA-35



gcp applied technologies